



1. テープカット。2. 上空からの道の駅。3. お客でにぎわう。4. 道の駅切符。5. サイクルラック。6. 道の駅からの富士山。7. イベント広場。8. 観光情報案内。9. 「KISETSU」店内。10. 撮影ボードとマモリくん。11. 物産販売所の店内。12. 店舗前広場。13. Spoke Cafe 店内。14. 道の駅と川の駅をつなぐ展望歩道橋。15. いずみ店内。16. イベント広場芝生前。17. コンビニエンスストア。

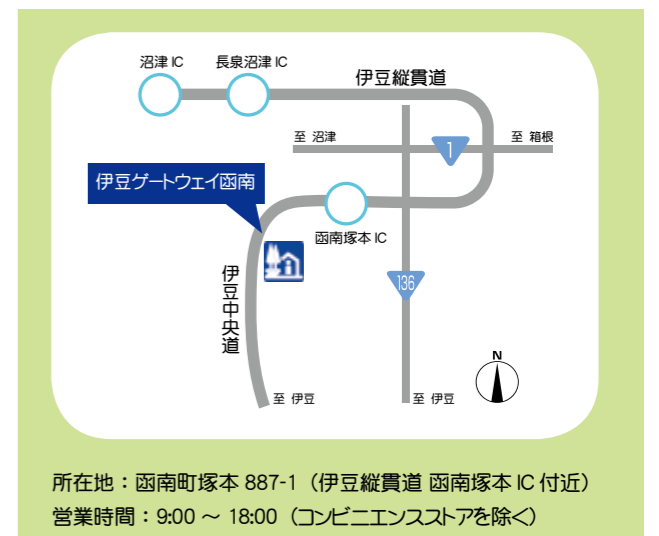
新鮮な食材をつなぐベーカリーカフェ「Spoke Cafe（スポークカフェ）」、伊豆にある新鮮な魚介類や野菜を集め、この店でしか味わえないお寿司や新鮮な丼ものを提供する「伊豆創作寿司 いずみ」、旅の準備に必要なグッズや伊豆半島のお土産を用意した「24時間営業のコンビニエンスストア」、観光コンシェルジュが常駐し伊豆半島全体の観光情報やジオサイトの情報などを紹介する「観光情報案内」など。2階には、地元野菜をふんだんに使用した洋食ダイニング「KISETSU（季節）」、道の駅と川の駅を連絡し、富士山の眺望を望めることができる「展望歩道橋」を設けています。サイクリストに優しい施設としてサイクルラックや駐輪場も1階、2階に設置しています。

また、道の駅の道路を隔てた狩野川沿いには、2年後の開駅に向けて国土交通省により河川防災ステーション（川の駅）の整備も進められています。施設情報の詳細は次ページをご覧ください。



オープン初日 約 8,000 人が来場

問合せ先／産業振興課 (979-8173)
道の駅 (979-1112)



オープンに先立って行われた開駅式典では、国会議員や国土交通省中部地方整備局長、静岡県副知事、近隣市町の首長、地権者、施工業者などの関係者約200人が出席し、森町長のあいさつや来賓による祝辞、駅長帽の授与、テープカットなどが行われました。

道の駅1階には、新鮮・安全な函南の野菜、丹那の乳製品や伊豆の特産品、函南ブランド認定品の販売を行う物産販売所「いずもん」、伊豆半島を楽しむサイクリストと伊豆の